

訪問リハビリテーションフォーラム2017

シームレスな 在宅リハビリテーションの提供

今回のフォーラムは、地域包括ケアシステムの中でますます重要視される「医療と介護の連携」と「介護予防・日常生活支援総合事業」に焦点を当てて、地域住民に対するシームレスな在宅リハビリテーションの提供をテーマとしました。

最初に“医療・介護報酬改定と今後の地域包括ケアシステムの動向”(厚生労働省担当官)と“地域包括ケアシステムを深化させる医療・介護連携”(産業医科大学 松田晋哉 氏)をご講演頂きます。

シンポジウムでは、医療から在宅への移行(退院前カンファレンスからの関わり)、医療と介護の連携(社会参加再開への関わり)、社会参加の継続(介護予防・日常生活支援総合事業での関わり)の各々のテーマを当事者からご発言いただきながら、シームレスな在宅リハビリテーションに必要な医療、介護、自治体との連携について討論していく予定です。

一般の方、医療関係・福祉関係職種の方々にご参加頂けますので、お知り合いの方お誘いあわせの上、お越しいただければ幸いです。

講 演

「医療・介護報酬改定と今後の地域包括ケアシステムの動向」

「地域包括ケアシステムを深化させる医療・介護連携」

シンポジウム

「シームレスな在宅リハビリテーションに必要な医療、介護、自治体との連携について」

日 時

2017年 5月 21日 (日) 9:30 ~ 12:50
(受付開始 8:45)

会 場

東京ビッグサイト(東京国際展示場) レセプションホールB
東京都江東区有明3-11-1
※ゆりかもめ「国際展示場正門」駅下車 徒歩約3分

参 加 費

無料(定員: 500名)

※どなたでもご参加いただけます

主催／(公社)日本理学療法士協会・(一社)日本作業療法士協会・(一社)日本言語聴覚士協会

訪問リハビリテーションフォーラム2017

プログラム

1. 開会式（9:30～9:35）

三協会 会長

2. 特別講演（9:35～10:05）

『医療・介護報酬改定と今後の地域包括ケアシステムの動向』
厚生労働省

3. 基調講演（10:05～10:55）

『地域包括ケアシステムを深化させる医療・介護連携』
松田 晋哉 氏（産業医科大学 医学部 公衆衛生学教室 教授）

～ 休憩 10分間 ～

4. シンポジウム『シームレスな在宅リハビリテーションに必要な医療、介護、自治体との連携について』

①退院前カンファレンスから関わる訪問リハビリテーション（11:05～11:25）

大澤 真理 氏（北海道：医療法人秀友会在宅リハビリテーション科／言語聴覚士）

②社会参加再開に関わる訪問リハビリテーション（11:25～11:45）

中森 清孝 氏（石川県：訪問看護ステーション加賀／作業療法士）

③介護予防・日常生活支援総合事業に関わる訪問リハビリテーション（11:45～12:05）

石田 英恵 氏（岩手県：宮古・山田訪問リハビリステーションゆづる／理学療法士）

全体討論（12:10～12:40）

シンポジスト

コメントーター：厚生労働省

松田 晋哉 氏（産業医科大学 医学部 公衆衛生学教室 教授）

5. 閉会式（12:45～）

6. 終了（12:50）

最寄駅までのアクセス

りんかい線 「国際展示場」駅下車 徒歩約7分



ゆりかもめ 「国際展示場正門」駅下車 徒歩約3分



お申し込み

FAXまたは事務局代行 株式会社geneのホームページよりお申込が可能です
(www.gene-llc.jp もしくは 検索サイトにて 株式会社gene と検索)
右記QRコードからのお申し込みも可能です



お申込QRコード

訪問リハビリテーションフォーラム2017 申込用紙

FAX:052-911-2803

お名前	フリガナ	職 種	
			TEL.
ご勤務先	フリガナ	連絡先	FAX.
			e-mail.

当日参加の場合こちらの用紙にご記入の上、受付までご提出ください

※ご記入いただいた個人情報は、本フォーラムの目的以外に使用いたしません

事務局

一般財団法人 訪問リハビリテーション振興財団

〒151-0051 東京都港区芝浦3-5-39 田町イーストウイング6階 HP:www.hvrpf.jp

お問い合わせ

事務局代行 株式会社 gene (ジーン)

HP:www.gene-llc.jp E-mail:jimukyokudaikou@gene-llc.jp

TEL:052-911-2800 FAX:052-911-2803

※フォーラムに関するご質問などは、株式会社 gene が一括して受け付けております